令和6年度　就職満足度調査実施報告

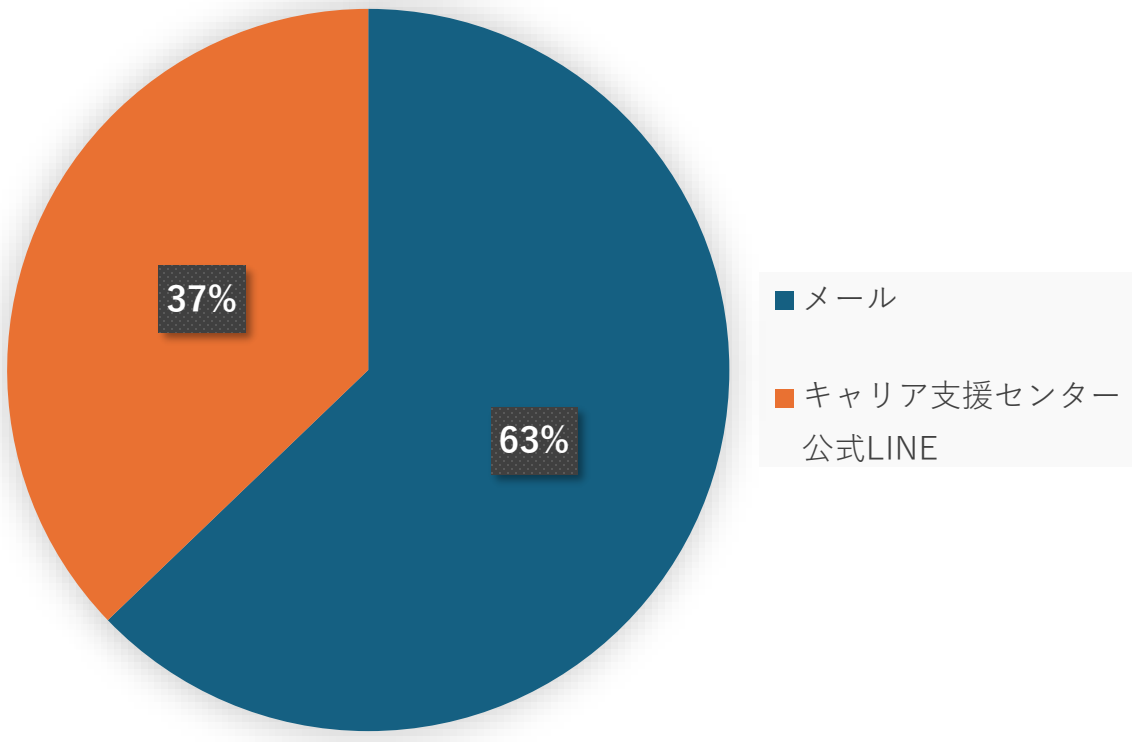
〇実施期間
　令和6年10月4日(金)　～　令和6年10月31日(木)

〇対象者
　令和5年度に卒業・就職した者　2,047名
　【学部：1,957名　短大：66名　修士：24名】

〇実施方法
　メール及びLINE公式アカウントから回答依頼

〇回答数及び回答率
　回答数：158件うち有効回答数155【大学：145件　短大：8件　修士：2件】
　回答率：全体7.7％　【大学：7.4％　短大：12.1％　修士：8.3%】

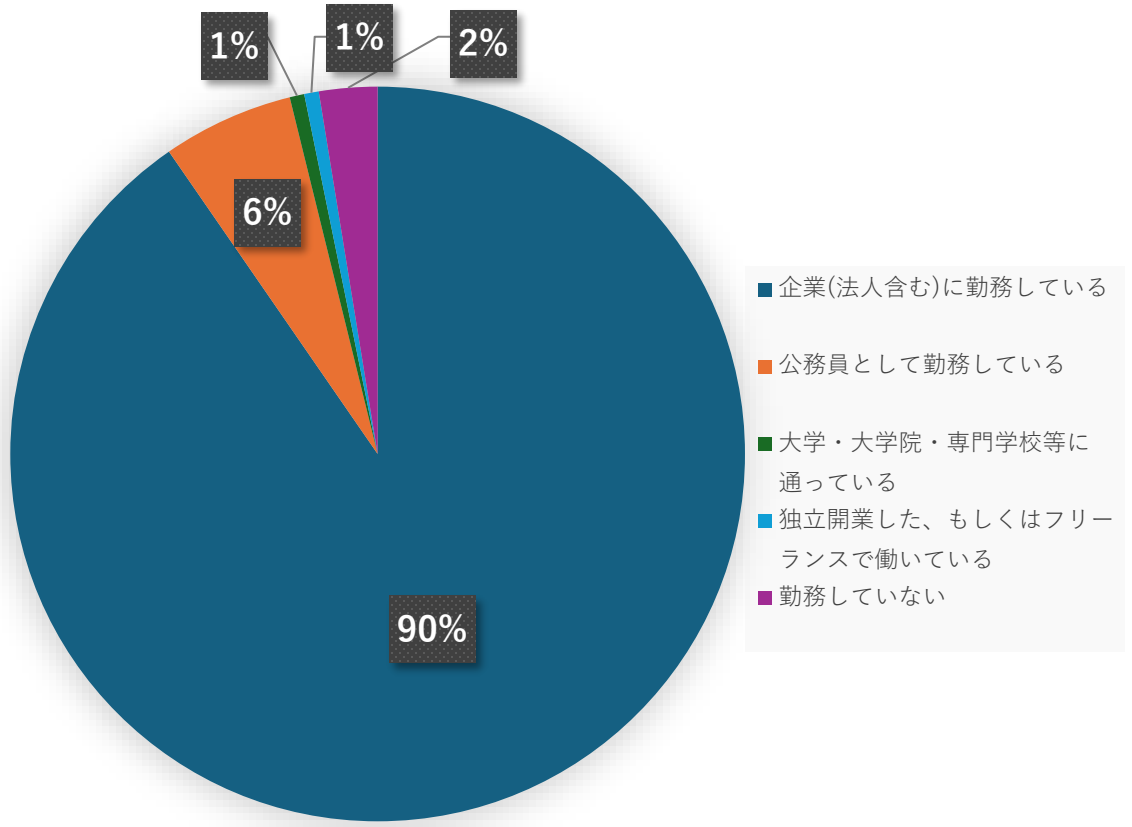
1. 本調査を知ったきっかけ



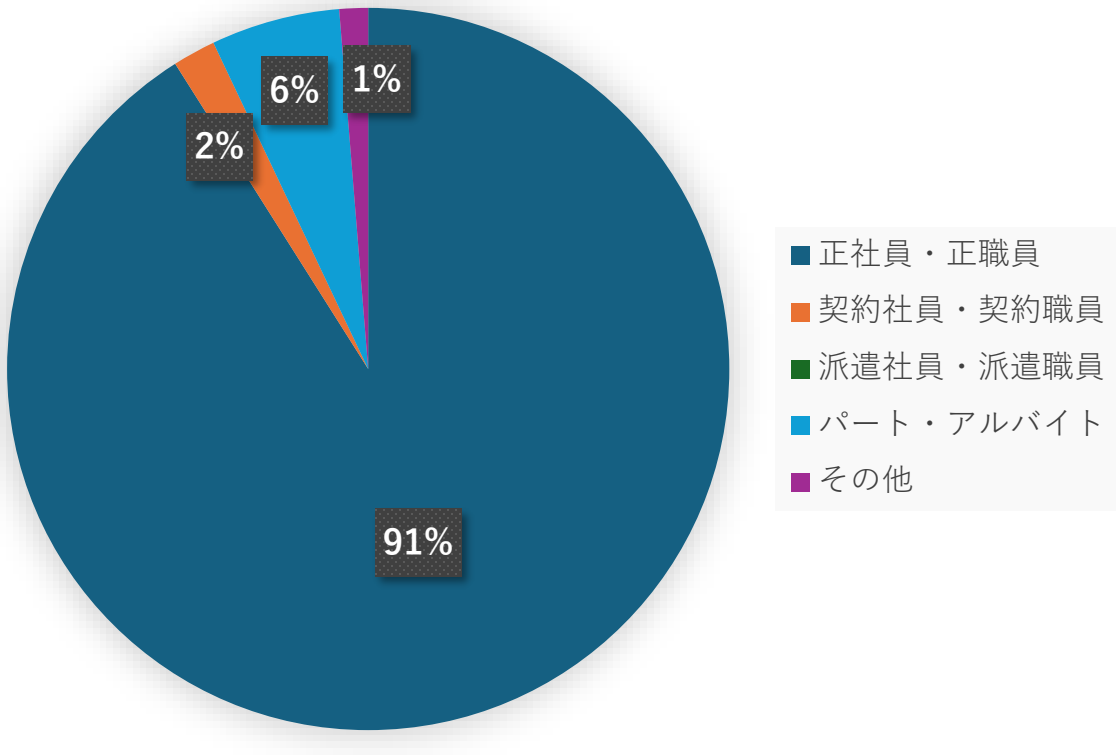
メール送信数　1,604件に対し回答数98　回答率6.1％
LINE送信数　　955件に対し回答数57　回答率6.0％
※送信数計：2,559は重複も含む

次回からは卒業時に本調査の実施を予告しておくことにより回答数増を目指す

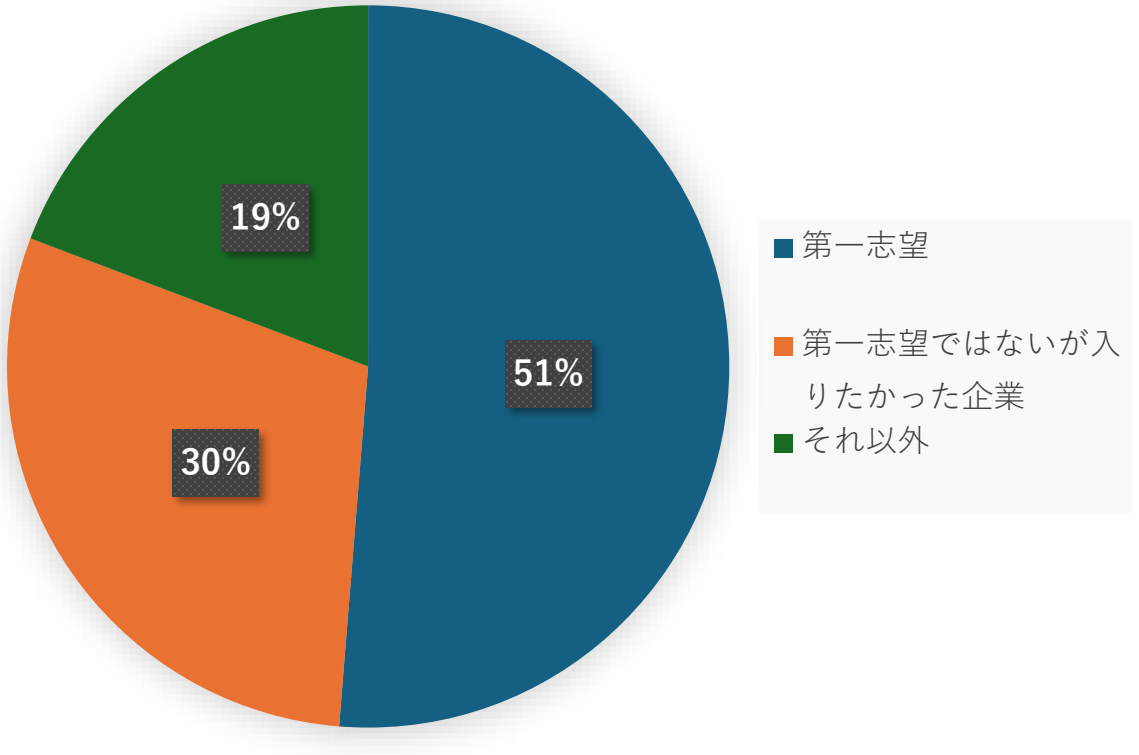
2.現在の勤務形態



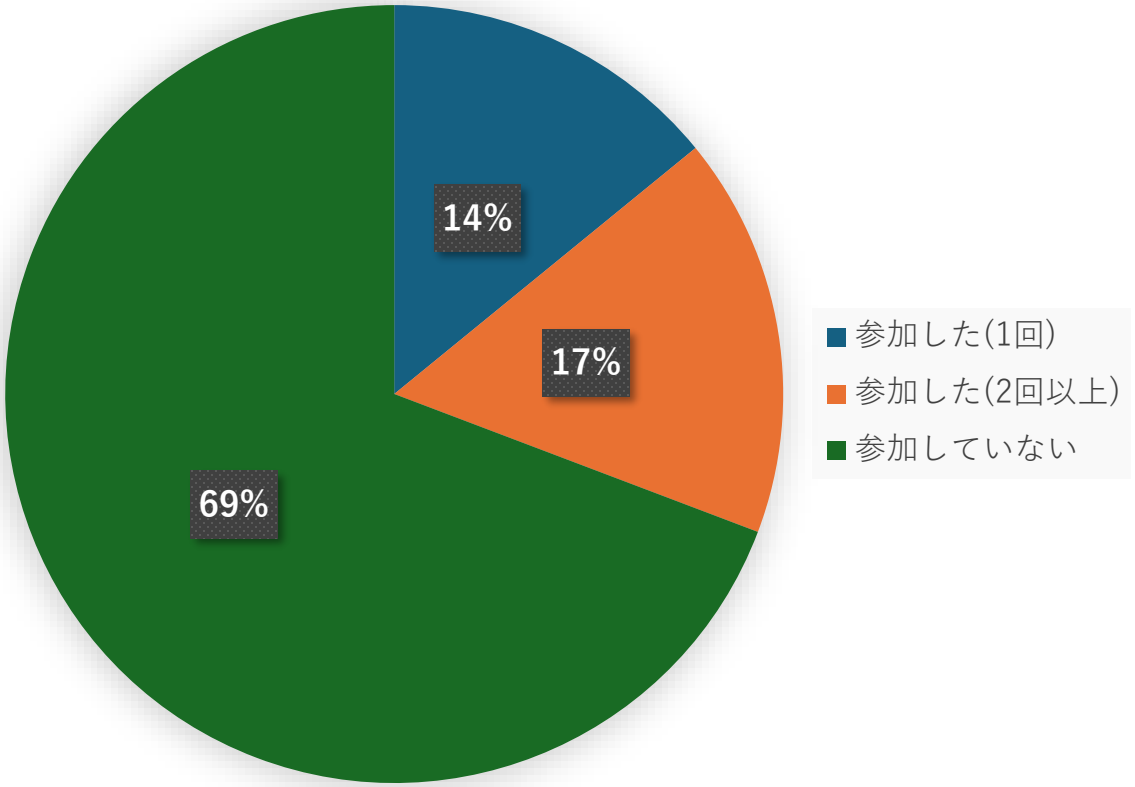
3.現在の雇用形態



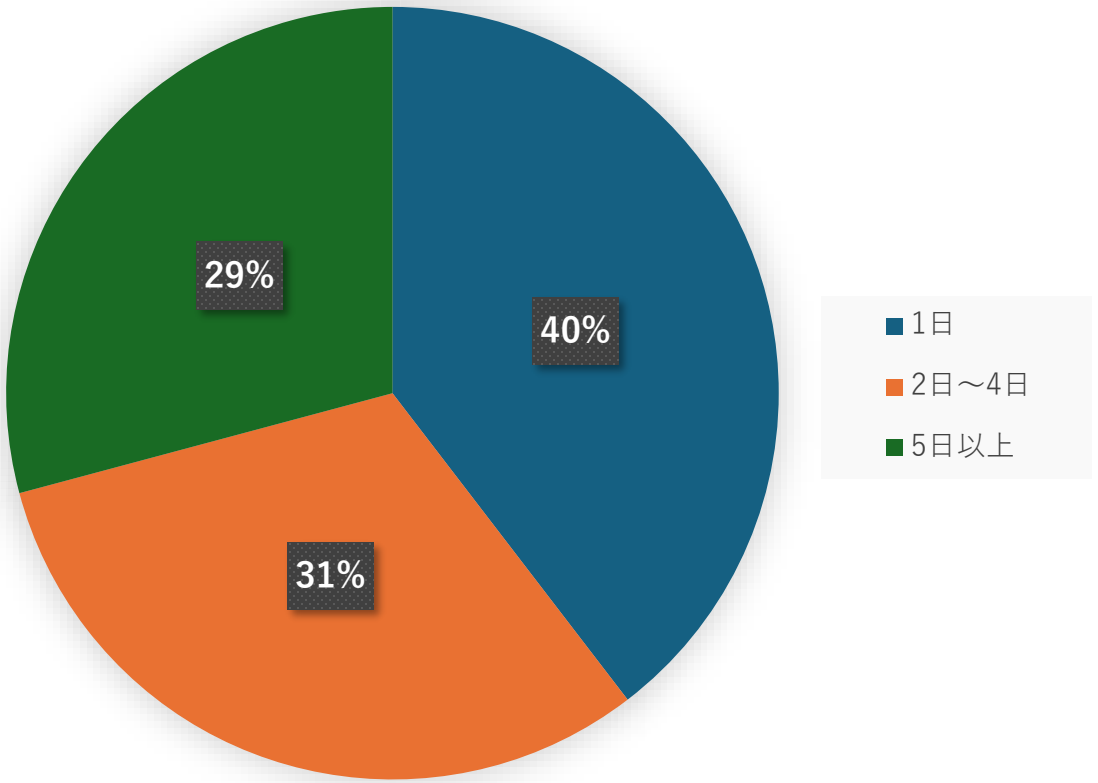
4.新卒時に就職した勤務先の志望度



5. 新卒時就職先のインターンシップに参加したか



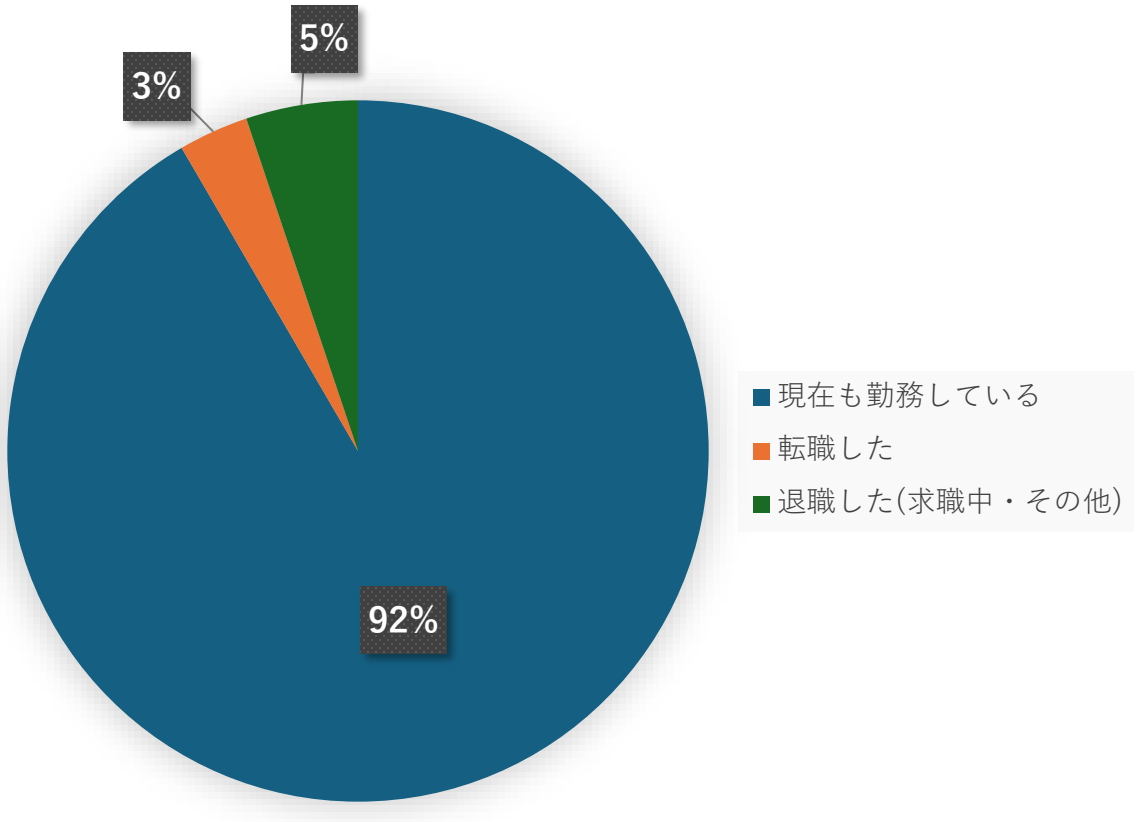
6. インターンシップの参加日数



志望度ごとの参加状況は下表のとおり。志望度が高いほどインターンシップ参加率も高いことが分かる。
今後、インターンシップ参加後に早期選考の声掛けがあったかどうか調査することにより、インターンシップ参加の有無が内定獲得にどの程度影響するのかについても把握すべきか検討を要する。

志望度	回答数	インターンシップ参加回数及び日数							不参加	参加率
		1回参加			2回参加			参加者計		
		1日	2～4日	5日以上	1日	2～4日	5日以上			
第一志望	80	7	4	4	4	6	6	31	49	38.8%
第二志望以下	46	3	1	2	3	3	2	14	32	30.4%
それ以外	29	1			1	1		3	27	10.0%
	155	11	5	6	8	10	8	48	108	30.8%

7. 現在の状況

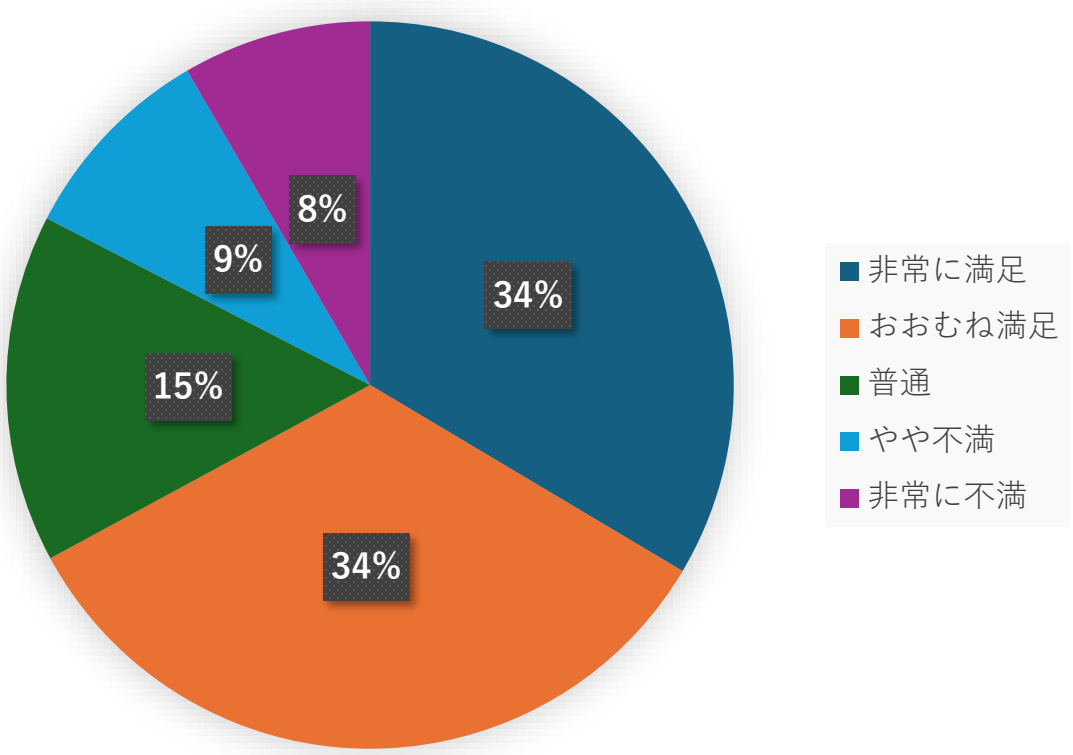


本項目で「転職した」「退職した(求職中・その他)」と回答した13名について、次項からの満足度に関する設問の平均値は以下のとおりとなった。

・総合的な満足度：1.38
・仕事内容：2.00
・人間関係：2.08
・社風：1.92
・教育・研修制度：1.77
・給与・賞与：2.00
・残業時間・休日出勤：1.92
・有給休暇取得：1.54
・勤務地：3.08

総合的な満足度が極めて低い値であることから、回答者全体として現在の状況に対する不満が大きいことが分かる。就職後半年時点での転職・退職はキャリアアップのためというよりも、現状から抜け出すための意味合いが強いと考えられる。就職活動時にいかにミスマッチを防ぐことができるかが重要となる。

8. 新卒時に入社した勤務先の満足度(総合)

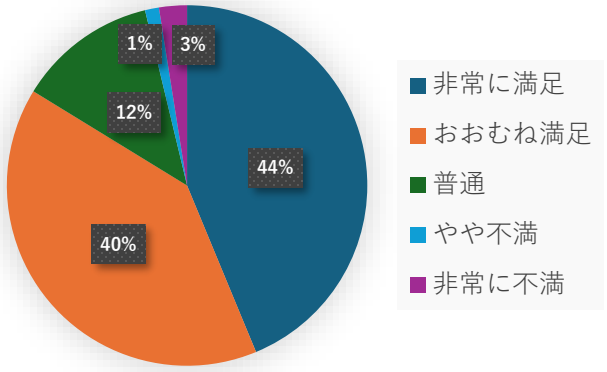


満足度ごとの平均値と全回答の平均値は以下のとおり。網掛けセルは全体平均値を下回った項目を示す。残業や休日出勤、勤務地に対する不満が目立つ結果となった。

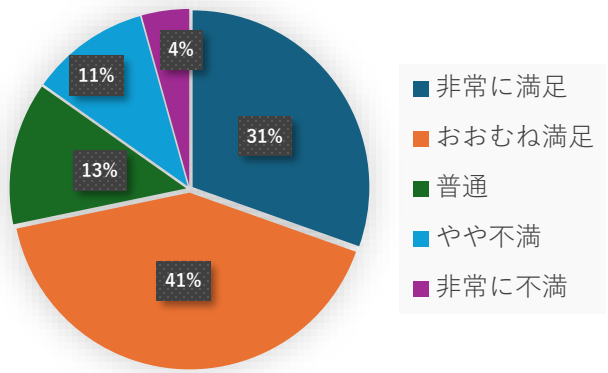
	仕事内容	人間関係	社風	教育・研修制度	給与・賞与	残業時間・休日出勤	有給休暇取得	勤務地
全体	3.75	3.66	3.75	3.84	3.63	3.45	3.69	3.79
非常に満足	4.71	4.75	4.79	4.67	4.10	4.37	4.38	4.38
概ね満足	3.85	4.19	3.92	4.00	3.88	3.69	3.90	3.73
普通	2.88	3.54	2.75	3.04	3.25	2.58	3.29	3.50
やや不満	2.29	3.21	2.57	3.14	2.64	1.93	2.57	3.29
非常に不満	1.69	2.62	2.08	2.08	2.46	2.00	2.00	2.69

また、志望度ごとの総合的な満足度の平均値は以下のとおりとなった。
・第一志望：4.21
・第一志望ではないが入りたかった企業：4.05
・それ以外：2.34
志望する企業への入社は、働く上での満足感や充実感を強くする傾向があると思われる。

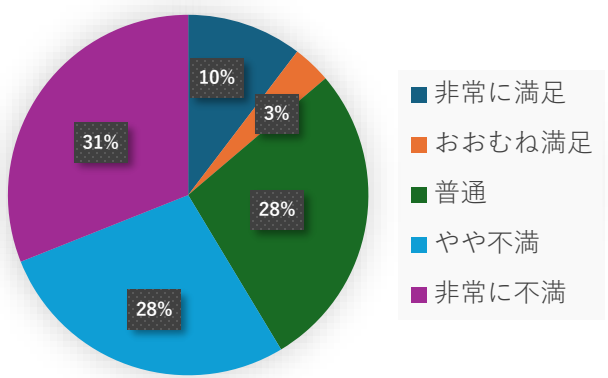
第一希望（満足度）



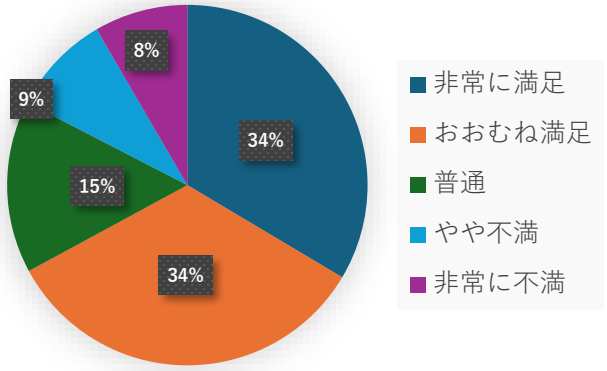
第一志望ではないが入りたかった企業（満足度）



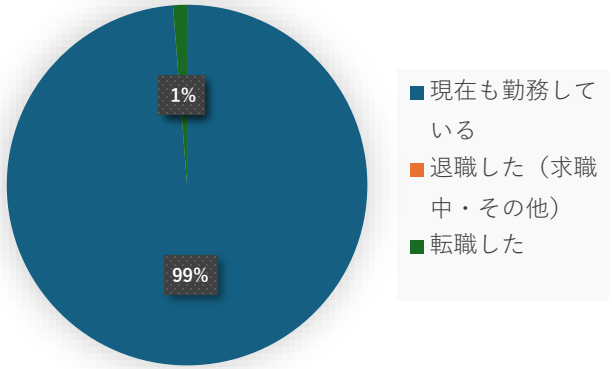
それ以外（満足度）



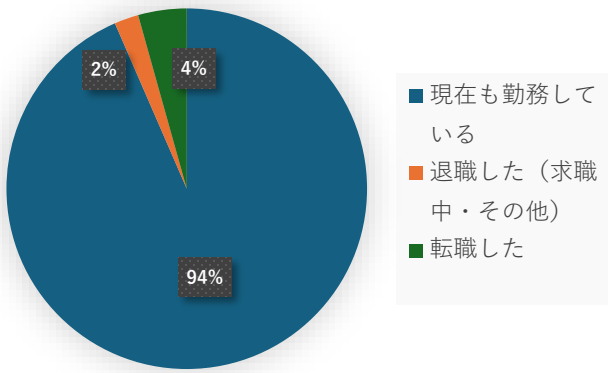
総合（満足度）



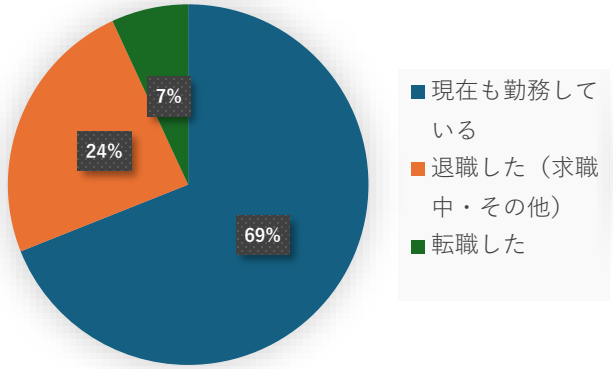
第一希望（現在の状況）



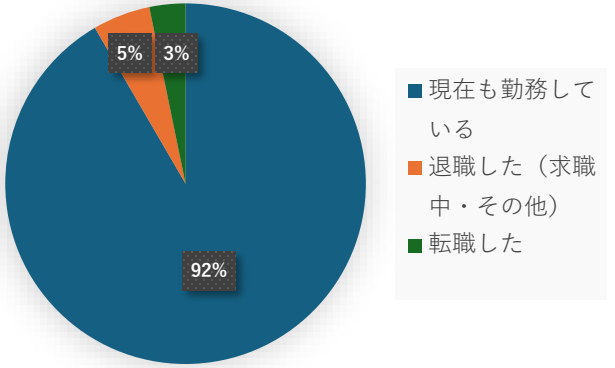
第一志望ではないが入りたかった企業（現在の状況）



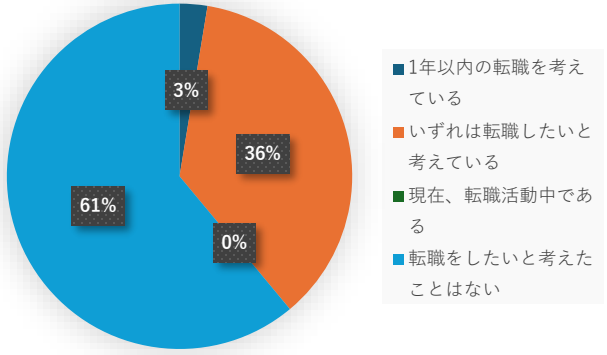
それ以外（現在の状況）



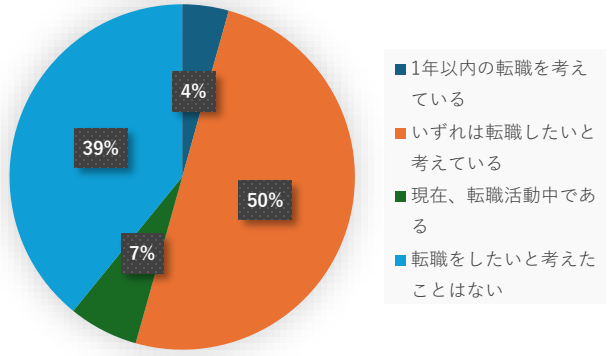
総合（現在の状況）



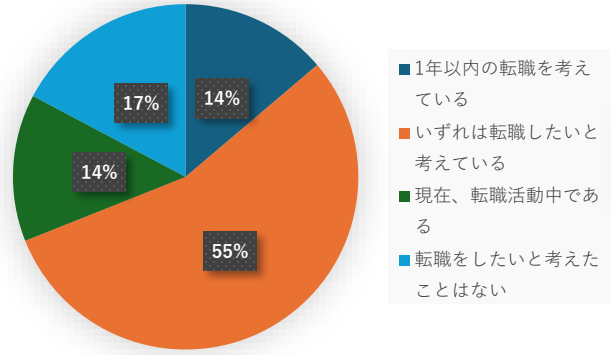
第一希望（転職の意向）



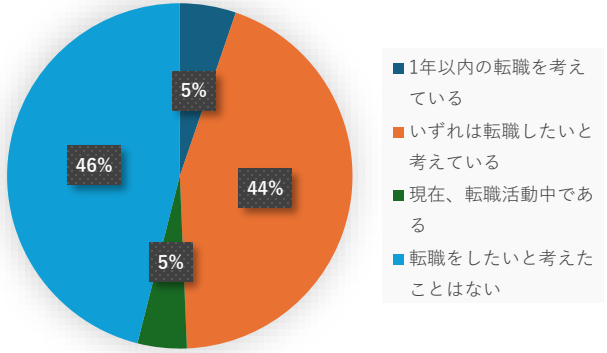
第一志望ではないが入りたかった企業（転職の意向）



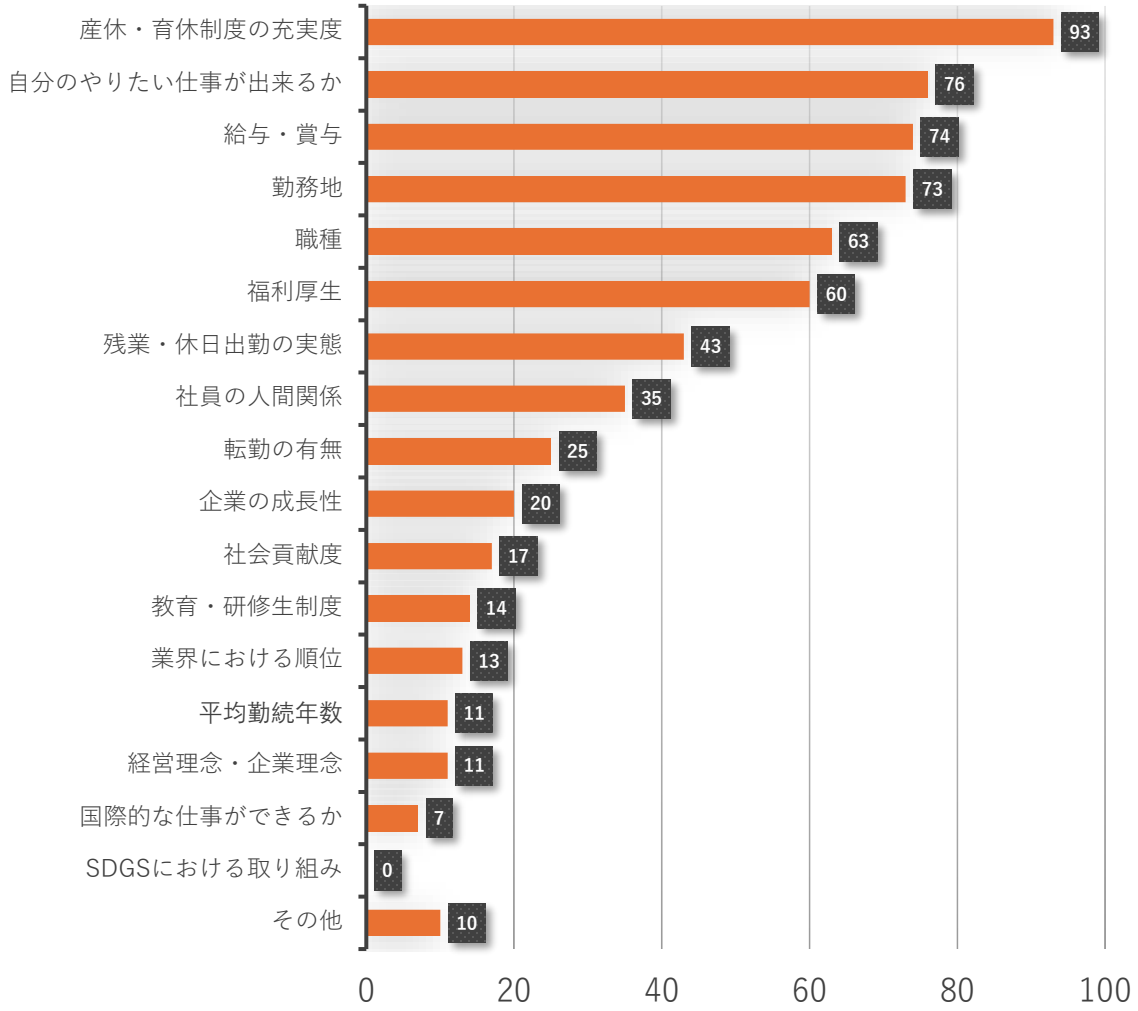
それ以外（転職の意向）



総合（転職の意向）

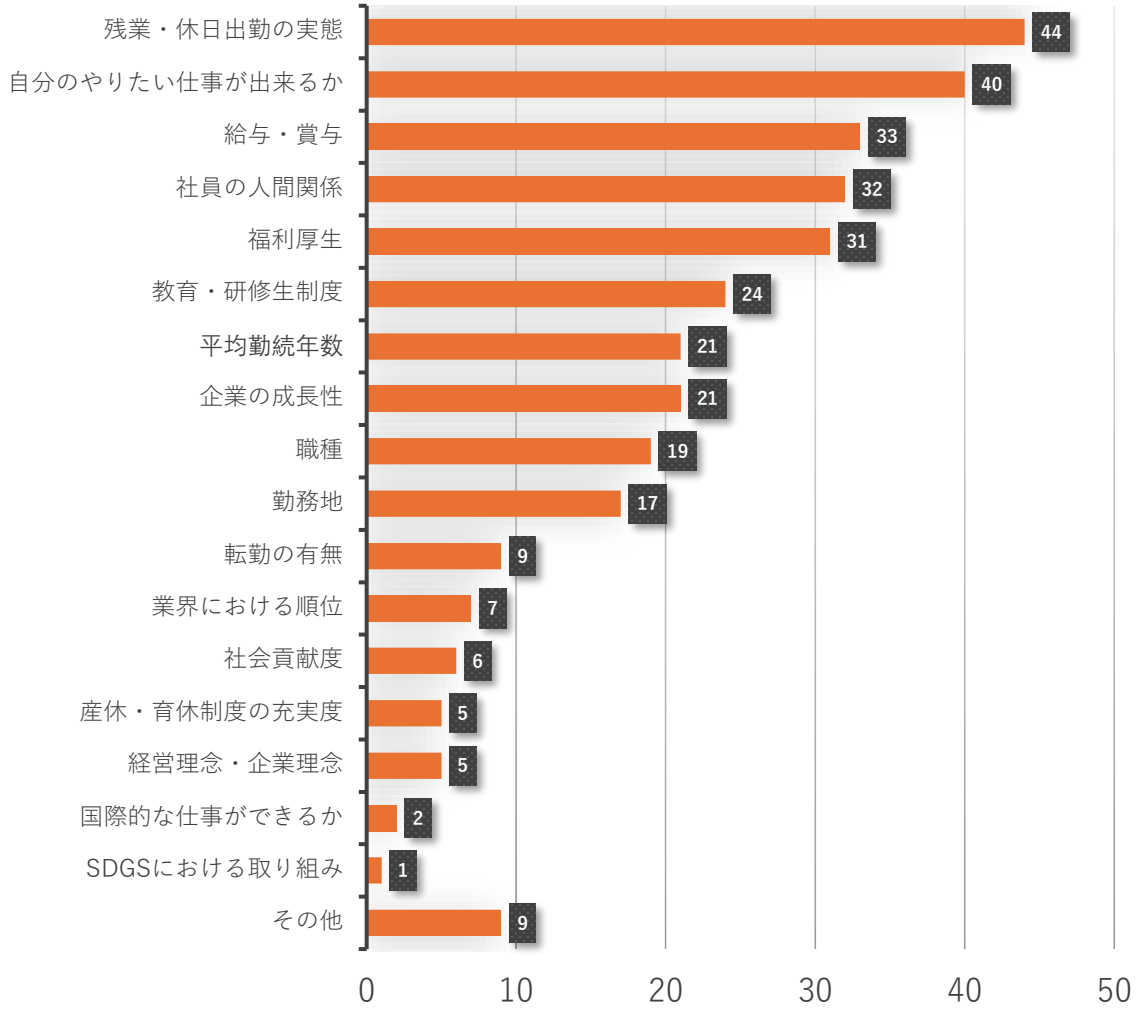


9. 就職活動時に重視していたこと



その他の回答としては
・自分の専門性が活かせる仕事かどうか
・成長できる環境かどうか
・休日数
などがあった。

10.入社前に知っておけばよかったと思うこと



前項と比較して「残業・休日出勤の実態」の回答数が大幅に増加した。就職活動時に提示される残業や休日出勤数は平均値であることがほとんどで、そのため実際に勤務した場合に乖離が発生しやすく、このような結果になったと考えられる。その他「社員の人間関係」や「教育・研修生制度」も回答が増加した。

22.転職意向
「現在、転職活動中である」「1年以内の転職を考えている」「いずれは転職したい」という回答が54％と、転職を視野に入れる傾向が見られる。企業研究・自己分析のサポートによるミスマッチの防止や卒業後のキャリア設計の意識付け支援が求められる。

インターンシップ参加状況
志望度ごとの参加状況は以下のとおり。

志望度	回答数	インターンシップ参加回数及び日数								
		1回参加			2回参加			参加者計	不参加	参加率
		1日	2～4日	5日以上	1日	2～4日	5日以上			
第一志望	80	7	4	4	4	6	6	31	49	38.8%
第二志望以下	46	3	1	2	3	3	2	14	32	30.4%
それ以外	29	1			1	1		3	27	10.0%
	155	11	5	6	8	10	8	48	108	30.8%

今後、インターンシップ参加後に早期選考の声掛けがあったかどうか調査することにより、インターンシップ参加の有無が内定獲得にどの程度影響するのかについても把握していきたい

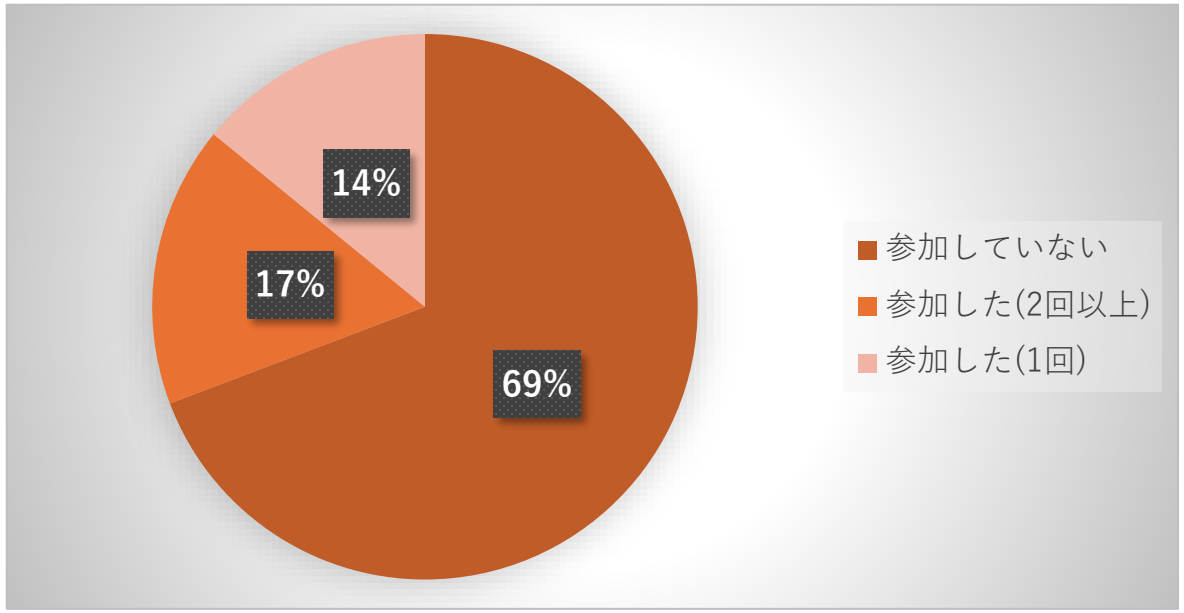
満足度
満足度ごとの平均値と全回答の平均値は以下のとおり。網掛けセルは全体平均値を下回った項目を示す。残業や休日出勤、勤務地に対する不満が目立つ結果となった。

	仕事内容	人間関係	社風	教育・研修制度	給与・賞与	残業時間・休日出勤	有給休暇取得	勤務地
全体	3.75	3.66	3.75	3.84	3.63	3.45	3.69	3.79
非常に満足	4.71	4.75	4.79	4.67	4.10	4.37	4.38	4.38
概ね満足	3.85	4.19	3.92	4.00	3.88	3.69	3.90	3.73
普通	2.88	3.54	2.75	3.04	3.25	2.58	3.29	3.50
やや不満	2.29	3.21	2.57	3.14	2.64	1.93	2.57	3.29
非常に不満	1.69	2.62	2.08	2.08	2.46	2.00	2.00	2.69

また、志望度ごとの総合的な満足度の平均値は以下のとおりとなった。
・第一志望：4.21
・第一志望ではないが入りたかった企業：4.05
・それ以外：2.34
志望する企業への入社は、働く上での満足感や充実感を強くする傾向があると思われる。

自由記述式・回答数54
うち43件が就活時や学生時代にやっておいた方がいいこと等のアドバイス、5件が応援コメント、3件が自身の経験についての感想、2件が勤務中の会社に関する情報提供であった。
有益な回答に関しては、今後就職活動を開始する学生へ提示するなどの活用を模索したい。

7. 新卒時に入社した勤務先の満足度(総合)

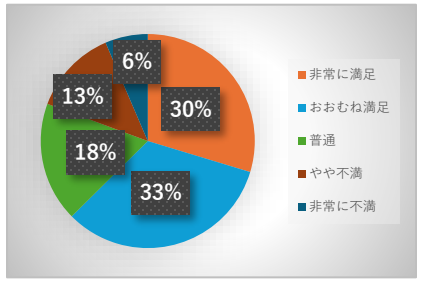


満足度
満足度ごとの平均値と全回答の平均値は以下のとおり。網掛けセルは全体平均値を下回った項目を示す。残業や休日出勤、勤務地に対する不満が目立つ結果となった。

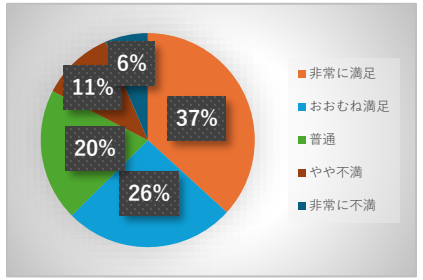
	仕事内容	人間関係	社風	教育・研修制度	給与・賞与	残業時間・休日出勤	有給休暇取得	勤務地
全体	3.75	3.66	3.75	3.84	3.63	3.45	3.69	3.79
非常に満足	4.71	4.75	4.79	4.67	4.10	4.37	4.38	4.38
概ね満足	3.85	4.19	3.92	4.00	3.88	3.69	3.90	3.73
普通	2.88	3.54	2.75	3.04	3.25	2.58	3.29	3.50
やや不満	2.29	3.21	2.57	3.14	2.64	1.93	2.57	3.29
非常に不満	1.69	2.62	2.08	2.08	2.46	2.00	2.00	2.69

また、志望度ごとの総合的な満足度の平均値は以下のとおりとなった。
・第一志望：4.21
・第一志望ではないが入りたかった企業：4.05
・それ以外：2.34
志望する企業への入社は、働く上での満足感や充実感を強くする傾向があると思われる。

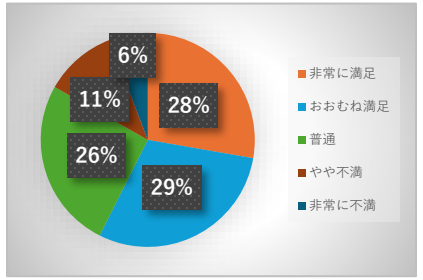
8. 仕事内容



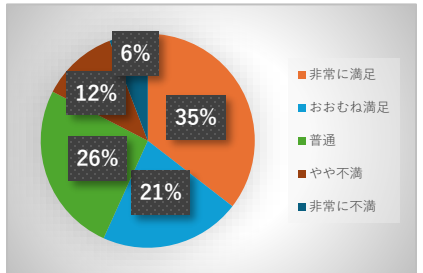
8. 社風



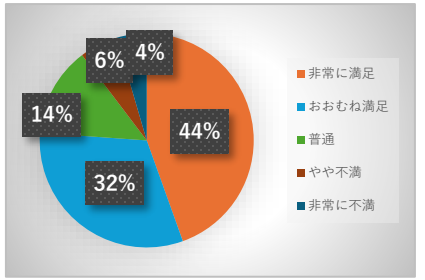
8. 給与・賞与



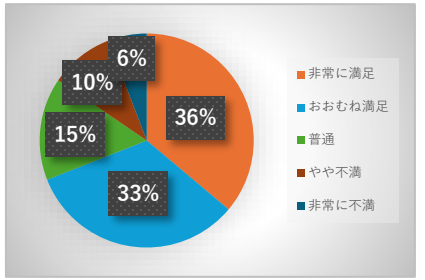
8. 有給休暇取得



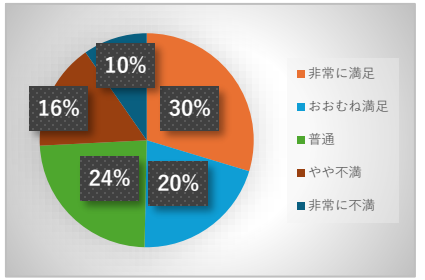
9.人間関係



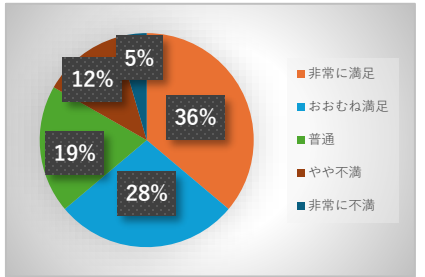
9.教育・研修制度



9.残業時間・休日出勤

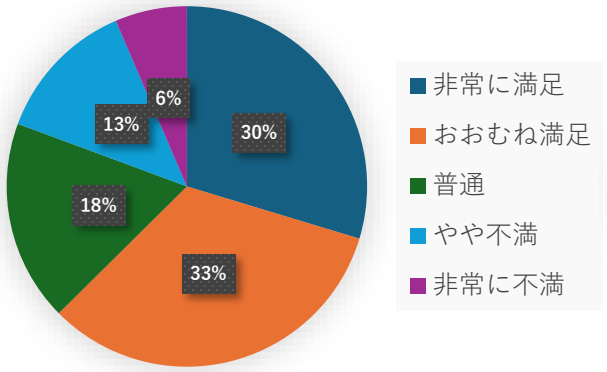


9.勤務地

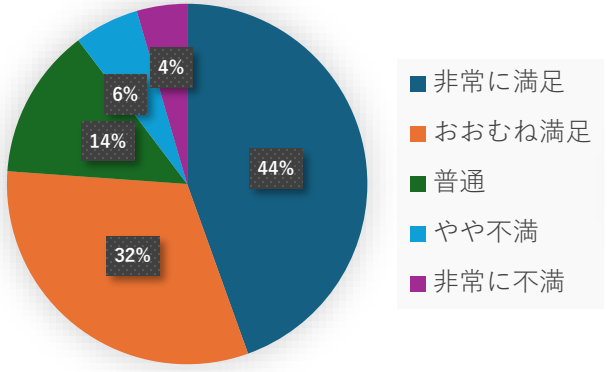


満足度（項目ごと）

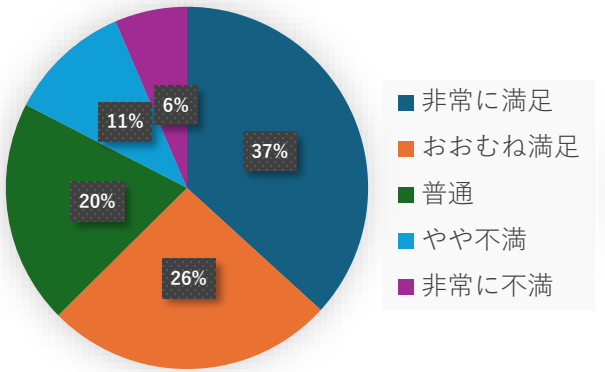
9. 仕事内容



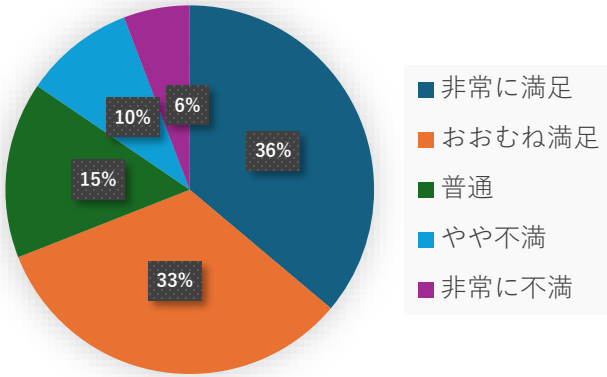
10.人間関係



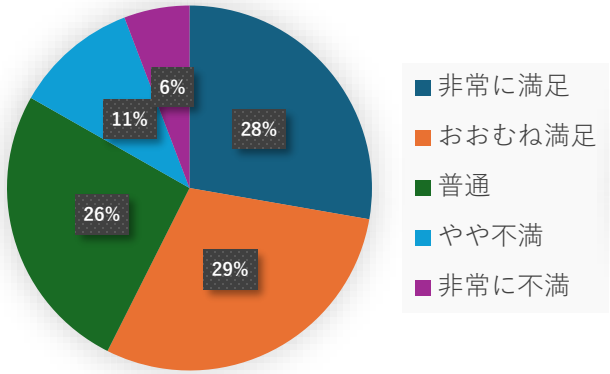
11. 社風



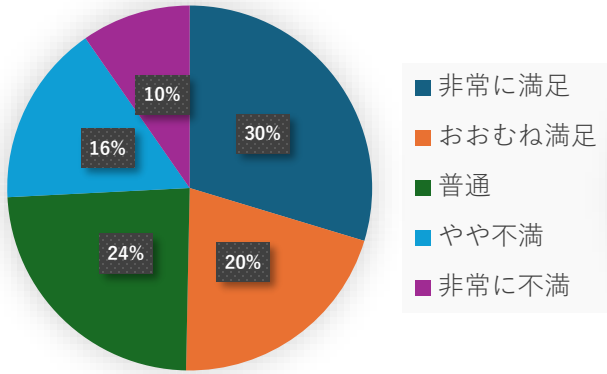
12.教育・研修制度



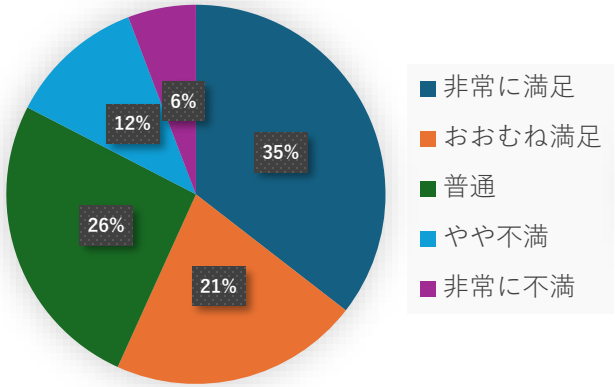
13. 給与･賞与



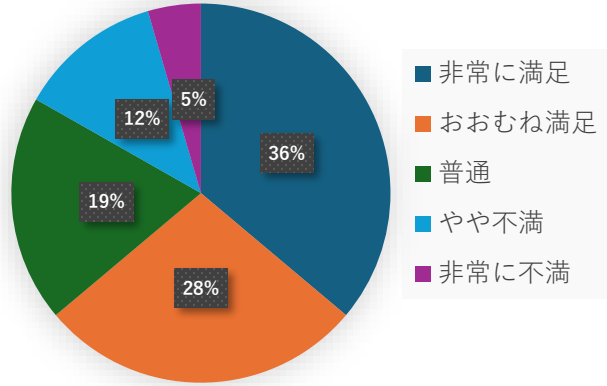
14.残業時間・休日出勤



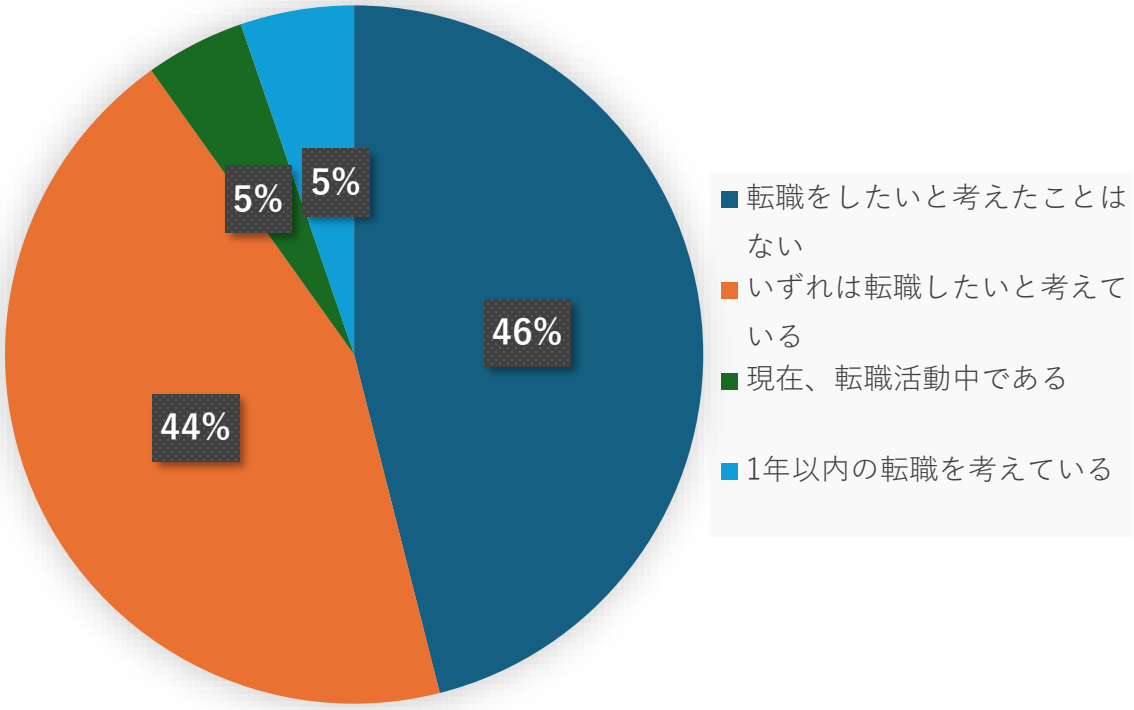
15. 有給休暇取得



16.勤務地



19. 転職についての意向



「現在、転職活動中である」「1年以内の転職を考えている」「いずれは転職したい」回答の合計が54％と、転職を視野に入れる傾向が見られる。企業研究・自己分析のサポートによるミスマッチの防止や卒業後のキャリア設計の意識付け支援が求められる。

20.これから就活を始める学生へのアドバイス

以下一部抜粋(原文ママ)

・就職活動はしっかりと企業選択するためにも入念な調査が必要

・とにかく早くから動くこと。早い段階（1年生2年生）で説明会などに参加すると意気込み・熱意があると良い印象を持ってもらえます。また、希望する会社があれば説明会などに複数回参加し、深く質問できる関係性を築くと志望動機などに深みが出せるのでオススメです。

・職場の人間関係だったり社風は大事だと思います。

・自分がやりたい仕事か、福利厚生などの充実度はもちろんのことですが、その仕事に就いたあとの自分の生活や人生など現実的なところも具体的にイメージすることをおすすめします。

・目的意識を持って大学生活を送ってください。

など

本設問は自由記述式で、回答数は54件であった。
うち43件が就活時や学生時代にやっておいた方がいいこと等のアドバイス、5件が応援コメント、3件が自身の経験に対する感想、2件が勤務中の会社に関する情報提供であった。
有益な回答に関しては、今後就職活動を開始する学生へ提示するなどの活用を模索したい。